

Utility Model Application Publication
S62-65147

Title: Mist Coolant Nozzle

What is claimed is:

A mist coolant nozzle wherein the base of a cylindrical nozzle is connected to a coolant mist generating module, thereby allowing the misted coolant to be blown [through the nozzle], and the mouth of the nozzle is narrowed to a small diameter.

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭62-65147

⑫ Int.Cl.

B 23 Q 11/10
B 05 B 7/04

識別記号

府内整理番号

A-7226-3C
6762-4F

⑬ 公開 昭和62年(1987)4月22日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 ミストクーラントノズル

⑮ 実 頼 昭60-156277

⑯ 出 頼 昭60(1985)10月12日

⑰ 考案者 高林 信利 広島市安佐南区祇園3丁目2番1号 三菱重工業株式会社
広島工機工場内

⑱ 出願人 三菱重工業株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目5番1号

⑲ 復代理人 弁理士 光石 士郎 外1名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

筒状ノズルの基端部がクーラントミスト発生ユニットに連結されてミスト状のクーラントが吹き込まれると共に、先端部に細径に絞られた噴出口が設けられたことを特徴とするミストクーラントノズル。

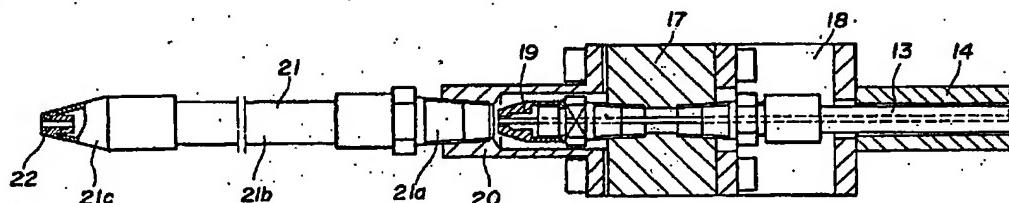
㉑ 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例にかかるミストクー

ラントノズルが二重管噴出ノズルと連結された状態の断面図、第2図はその正面図、第3図はクーラントミスト発生ユニットと共に示すミストクーラントノズルの正面図、第4図は好ましい噴出口径とエア圧の関係を表わすグラフである。

図面中、11はクーラントミストスプレイ装置、19は噴出ノズル、21はミストクーラントノズル、22はノズルチップである。

第1図



第2図

